

英彦山カローリング



1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分でする	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり振り返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
◎			○		

2 概要



間伐材で作ったカローリングを使い、仲間と協力して競技を行います。作戦を立てることで、チーム内で活発な交流も図ることができます。雨天プログラムにもオススメです。

3 対象及び活動形態

幼児～成人 6名×8チームの活動を基本としますが、人数の増減があっても実施可能です。

ポイント

英彦山カローリングは重いいため、取っ手を持つての移動により破損してしまうことがあります。

持ち上げる際や持って移動する際には、本体を抱えるようにして持つようにしてください。

4 活動の流れ

事前説明

ルールの説明 道具の扱い方
諸注意等

活動

- ① 練習
- ② 作戦タイム
- ③ 試合

的を狙って、丸太ストーンを転がしましょう。



作戦を練りながら、試合を進めましょう。



試合の反省を生かし、次の試合に向けて、作戦会議をしましょう。



活動後

グループや全体での振り返り、片付け

5 準備

【青年の家】 英彦山ローラー（体育館）・得点マット（体育館）

【団 体】 対戦表・筆記用具・笛 等